

機関車トーマス誕生に隠された親子愛

島根県立石見美術館 主任学芸員

廣田 理 紗

世界中で愛され 今日ますます人気が高まる きかんしゃトーマスとなかまたち」。きたる 5月24日、待望の展覧会が石見美術館で始まります。ところで皆さんはトーマスをご存じですか？蒸気機関車に顔のついた、青いボディのいつも元気いっぱいな…そうそう あの時です。では、トーマス誕生の陰にあった親子愛の話も、ご存じでしょうか。

「きかんしゃトーマスとなかまたち」の生みの親は イギリス人のウィルバート・オードリー。職業は牧師でした。ウィルバートはマーガレットという明るい奥さんとクリストファーというかわいい息子と、3人で幸せに暮らしていました。そんな最中の一九四三年、2歳になるクリストファーが はしかに罹ってしまいます。ずっと寝ていなくてはな

らないクリストファーは、つまらなくてたまりません。息子を元気づけるため、ウィルバートは絵を描きながら物語を話しました。笑った顔、悲しそうな顔、怒った顔…ウィルバートが描いた絵は、汽車に顔がついたものでした。小さな頃、家の近くを蒸気機関車が走っていたことから、ウィルバートは機関車が大好きで、ベッドに入ってから聞こえてくる蒸気機関車の「シュッシュ」という音に、機関車同士の会話する様子を空想する少年でした。そんな父の影響で、クリストファーも機関車が大好きでした。クリストファーは絵に見入り、物語を聞きながら「どうして悲しそうなの？」「名前はなんていうの？」とウィルバートに次々と質問をしました。それに答えるうちに、

機関車の中にずっと入れられて出られないエドワードの話が出来ていきました（最初の主人公はトーマスではなかったのです）。元気になってからも毎晩のように機関車のお話をせがむクリストファーのため、ウィルバートはお話を書き留めることにしました。間違うとクリストファーに指摘されるからです。そうして絵本の草案が出来上がり、それをもとに一九四五年、最初の絵本『3だいの機関車』が出版されました。出版されると絵本はすぐに人気を博し、翌年にはウィルバートに続編制作の依頼がもたらされます。そこで主人公に選ばれたのが、皆さんご存じのトーマスです。トーマスはもともとウィルバートがクリストファーのために手作りした木の機関車でした。つまり、この親子にとっては、共に過ごした時間がつまった特別な機関車だったのです。ウィルバートは2冊目の絵本『機関車トーマス』の冒頭で、クリストファーに向けこんなメッセージを入れていました。

これは、きみのともだちの、機関車トーマスのはなしです。

(中略)

きみが きみにいってくれることをねがっています。なにしろ、このはなしをつくるのには、きみも ずいぶん手つだって くれたからね

きみを あいする 父より

親子のふれあいの時間から生まれたキャラクターはこうして世に出て、今では世界一有名な機関車となりました。展覧会ではその世界を原画や車輛モデルで紹介いたします。是非ご家族で、ご来場ください。



少年の夢

イベントボランティア

秋田千鶴

ついに夢の実現 林祐作 十八歳は努力が実を結び、この度、歌舞伎俳優としてデビューしました。芸名 市川猿珠(いちかわ えんじゅ)市川猿翁さんより名前を頂戴。

中学卒業後、劇団朱雀に入団、もともと歌舞伎役者 坂東玉三郎さん、市川春猿さんの女形に魅せられ憧れる。「林くん 貴方、歌舞伎の世界に行かない?」と、なんと市川春猿さんを紹介された。

春猿さんより「十八歳になったらいらっしやい」と昨年九月上京、十月より師匠市川春猿さんのお手伝いの日々が始まった。先日応援に出かけた折、三越劇場で師匠のお手伝いをする彼の黒子姿が目に焼き付きました。グラントワボランティア会と彼とは浅からぬ縁があり、三年前の卒業公演、平成二十四年九月、グラントワ季節行事お月見「十五夜の響」と題した生音楽にファッションショーの要素を取り入れた舞踊家林祐作が魅せるという斬新なステージを作りあげました。卒業公演の前に東北大地震が発生、被災地に義援金を贈る。昨年、歌舞伎

の道に進むに際し、地元、津和野町、萩市で豪雨被害が発生、チャリティー公演の話が進み、イベントボランティア数名がスタッフ要となり応援団長の私もフル回転、多くの皆さまに協力をしていただき、萩市と地元津和野町に、チャリティー公演の義援金をお届けできました。そして心置きなく歌舞伎の世界に旅立ちました。

現在は、末席ではありませんが大阪松竹座 スーパー歌舞伎II「空ヲ刻ム者」五場面に出演し頑張っています。

この島根から、出雲阿国に恥じない立派な歌舞伎役者として成長することを信じています。



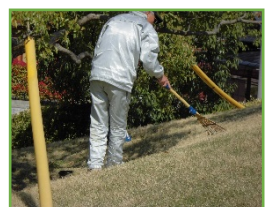
グラントワの桜

情報発信ボランティア

飯塚哲也

今年春先から 例年に比べ低温の日が続く、楽しみな桜の開花時期が心配されましたが、四月になり暖かな春の日差しとなりました。桜の蕾は日

増しに膨らんで 開花の知らせが各地から聞こえてきました。グラントワにある桜も四月上旬には開花して 満開を迎えました。開館から九年目の春です。三メートルぐらいであった苗木ももう立派な青年の樹となりました。ご承知と思いますが、この桜は四九名のオーナー様の善意で植えられています。グラントワの周囲を飾るものと、桜の里」に変わりました。朝 周辺道路を散策すると朝日に映える桜花と屋根瓦(石州瓦)の美しさは格別でした。なを 忘れてはならないのは、清掃や手入れです。毎年秋には、オーナーの方々、財団の方々ボランティアなど大勢で草刈り、清掃、肥料入れなどが計画的に実施されます。また早朝からグラントワの外周 内部の小道芝生の落ち葉やごみ拾いをしているボランティアの方がいます。お本人の意向で「某さん」と申し上げます。大きなゴミ袋を用意され、少々の雨でも黙々と 作業を実施しています。お蔭さまで大変清潔で気持ち良い施設を誇りに思っております。誌上を借りて 敬意を表したいと思います。皆さんの 善意により、美しいグラントワとなり、楽しく多くの方々が集う場でありたいと思います。来年は開館一〇周年です。桜の時期にはぜひおでかけください。



編集後記

三月二十八日「フイーリング」などのヒットで知られるハイ・ファイ・セットの元メンバー・山本俊彦さんが逝去されました。私も若き日に大阪・フェスティバル・ホールのコンサートに行っています。予習という訳でもないので、何枚かアルバムを事前に買って聴いていますと、よく知られたヒット曲の数々ではなく、とても気に入った曲がありました。奥様の山本潤子さんの美しい歌声がとても魅力的な「朝陽の中で微笑んで」。ユーミンの作品です。詞も曲もヴォーカルも素晴らしく、生で聴きたかったのですがその日の曲目には入ってなくて。好きな歌手の多くの曲を楽しみ、コンサートに行ってみたら「あの曲聴きたかったのに今日は残念」なんてことも多いものですね。アルバムのあの曲、シングルだったならA面よりB面の曲が気に入ってたりして(注:レコード時代の話です)。六月には小椋佳さんと松山千春さんのコンサートがあります。お気に入りのナンバーが聴けますように。

(陽 窃)